



# しきん

令和5年 10月25日

京都市立第四錦林小学校

校長 長谷川 英司

特別号 その2



## 令和5年度 前期 学校評価まとめ

保護者の皆様には、第1回「学校評価アンケート」(7月実施)にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様、児童、教職員へのアンケートの結果と、保護者の皆様からいただいたご意見を振り返り、成果や課題を分析しました。成果や課題を全教職員が共有し、保護者・地域の皆様と共に連携を図りながら、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。

### I. アンケート結果

設問	評価項目		とても そう思 う	そう思 う	あまり そう思 わない	そう思 わない
4	児	がっこうは たのしい。	57.9	33.0	8.1	1.0
	保	わが子は楽しく学校へ行っている。	50.9	46.2	3.0	0.0
	教	学校が楽しくなるよう工夫をしている。	33.3	66.7	0.0	0.0
5	児	がっこうのがくしゅうは よくわかる。	42.6	53.1	3.8	0.5
	保	わが子は学習内容を理解している。	25.4	65.1	8.9	0.6
	教	わかる(習得)→できる(活用)→生かす(探究)を目指した授業改善を図っている。	27.3	63.6	9.1	0.0
6	児	いろいろなせんせいが じゅぎょうしてくれるのは たのしい。	62.2	25.8	9.1	2.9
	保	わが子は担任や教科担任制の授業を楽しみにしている。	33.7	59.8	6.5	0.0
	教	教科担任制によって、授業改善が図れた。	19.0	47.6	33.3	0.0
7	児	じぶんから もんだいをみつけ、かいけつほうほうを かんがえている。	32.5	50.2	15.3	1.9
	保	わが子は自分から問題を見つけ、解決しようとしている。	17.2	56.8	24.9	1.2
	教	子どもは問題意識をもって主体的に学びが進められるよう指導している。	18.2	77.3	4.5	0.0
8	児	がくしゅうしたこと ともだちとはなしあったり ぶんにかいたり はっぴょうしたりしている。	42.1	42.1	13.4	2.4
	保	わが子は学習したこと自分なりの方法で表現している。	26.6	60.9	11.8	0.6
	教	目的や場に応じた方法で、自信をもって表現できるよう指導している。	45.5	50.0	4.5	0.0
9	児	かていがくしゅうは じぶんからすすんで している。	36.8	45.5	14.4	3.3
	保	わが子は家庭学習を自分から進んでしている。	26.6	42.6	25.4	5.3
	教	家庭学習に主体的に取り組めるよう指導している。	28.6	42.9	28.6	0.0
10	児	まいにちよんでいる すきなほんがある。	46.9	24.4	15.3	13.4
	保	わが子は毎日読んでいる好きな本がある。	24.9	23.7	24.9	26.6
	教	毎日読書ができるよう指導している。	10.0	35.0	50.0	5.0
11	児	GIGAたんまつを がくしゅうどうぐとして つかいこなしている。	60.8	32.5	5.7	1.0
	保	わが子はGIGA端末を学習道具として有効に使っている。	13.0	53.8	29.0	4.1
	教	子どもたちがGIGA端末を効果的に活用する学習活動を積極的に進めている。	18.2	59.1	22.7	0.0
12	児	じぶんには よいところがある。	50.7	36.4	10.5	2.4
	保	わが子のよさや頑張りを認め、ほめている。	37.9	58.6	3.6	0.0
	教	子どものよさや頑張りを認め、ほめる指導を行っている。	60.9	39.1	0.0	0.0

	児	あいてのきもちをかんがえて はなしたり こうどうしたりしている。	42.6	46.9	9.1	1.4
13	保	わが子は相手の気持ちを考えて行動している。	30.8	60.9	8.3	0.0
	教	相手の気持ちを考えて行動するよう指導している。	63.6	36.4	0.0	0.0
	児	クラスには たすけあえる ともだちがいる。	70.3	23.9	5.3	0.5
14	保	わが子には困った時に助け合える友だちがいる。	32.0	57.4	9.5	1.2
	教	仲間意識を高め、協力し合える学級づくりに取り組んでいる。	38.1	61.9	0.0	0.0
	児	がっきゅうたんとういがいに、いろんなせんせいと はなしたり そだんしたりしている。	35.4	44.5	12.9	7.2
15	保	わが子は学級担当以外に、いろんな先生と話したり相談したりしている。	17.2	43.8	36.7	2.4
	教	担当学級だけでなく、チームで学年や全校の子どもと関わり、指導を進めている。	22.7	59.1	18.2	0.0
	児	「しきんのやくそく」を まもっている。	48.8	43.5	6.7	1.0
16	保	わが子は家庭の約束を守っている。	19.5	65.1	12.4	3.0
	教	「しきんのやくそく」を守るよう指導している。	22.7	68.2	9.1	0.0
	児	じぶんから げんきにあいさつを している。	50.7	35.9	10.5	2.9
17	保	わが子は家族や知り合いの人とあいさつをかわしている。	34.9	50.3	13.0	1.8
	教	子どもたちの見本となるよう笑顔であいさつをしている。	56.0	40.0	4.0	0.0
	児	じぶんのもちものの せいりせいとんができる。	43.5	41.1	9.6	5.7
18	保	わが子は身の回りの準備や後片付けができる。	10.7	50.9	33.1	5.3
	教	整理整頓された教室環境に努めている。	54.2	41.7	4.2	0.0
	児	そとで たのしくあそんだり うんどうしたり している。	58.9	25.4	12.4	3.3
19	保	わが子は外で楽しく遊んだり運動したりしている。	53.3	33.1	13.0	0.6
	教	外で楽しく遊んだり運動したりできる機会をつくっている。	30.0	55.0	15.0	0.0
	児	しせいをただしくして がくしゅうしている。	28.7	49.8	16.3	5.3
20	保	わが子は食事や学習をしている時、姿勢を正しくしている。	11.2	37.9	43.2	7.7
	教	子どもたちが姿勢を正しくできるよう指導している。	23.8	61.9	14.3	0.0
	児	てあらい・うがい・はみがきはいつもしている。	54.1	41.1	3.8	1.0
21	保	わが子は手洗い・うがい・歯磨きの習慣がついている。	26.6	55.6	17.2	0.6
	教	手洗い・うがい・歯磨きの定着に努めている。	19.0	71.4	9.5	0.0
	児	はやね・はやおきをし、あさごはんをたべている。	42.1	41.1	12.9	3.8
22	保	わが子は早寝・早起き・朝ごはんの習慣ができる。	27.2	51.5	20.1	1.2
	教	早寝・早起き・朝ごはんの大切さを指導している。	36.4	40.9	22.7	0.0
	児	きゅうしょくは、すききらいせず たべている。	52.2	29.2	14.8	3.8
23	保	わが子は好き嫌いせず食べている。	26.0	40.2	29.0	4.7
	教	給食を残さず食べるよう取り組んでいる。	47.6	47.6	4.8	0.0

## 2. めざす子ども像から見た考察

自ら学ぶ子

### ◆【設問4 学校は楽しい】【設問5 学校の学習はよくわかる】

「心理的安全性」と「みんなが笑顔」に関する項目です。子どもたちは学校が楽しく学習の内容も概ね理解しているという結果でした。一方で、これらの内容は「とてもそう思う」が100%になることが望まれます。教職員の授業改善と、一人一人の児童を徹底的に大切にする取組を更に進めていきたいと思います。

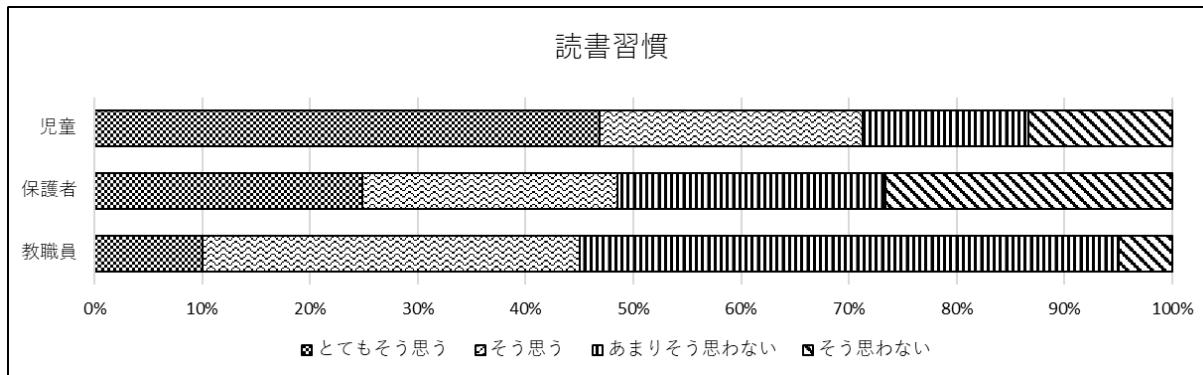
エージェンシー  
(子ども主体の学び)

心理的安全性  
(失敗できる環境)

みんなが笑顔  
(持続的で魅力ある学校)

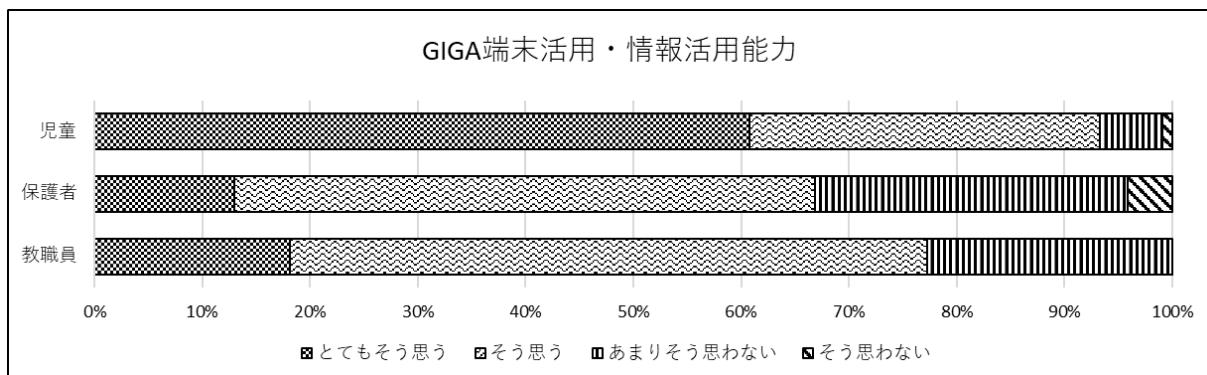
#### ◆【設問10 毎日読んでいる好きな本がある】

読書習慣については、ここ数年、改善がみられてきました。今回、質問内容に「毎日読んでいる」という言葉を付け加えたところ、その結果、まだまだ児童の読書習慣の定着に課題が見られることがわかりました。70%の児童は毎日読む本があるのですが、30%の児童への対策を練っていき、本の好きな子どもを育てていきたいと思います。



#### ◆【設問11 GIGA端末を学習の道具として使いこなしている】

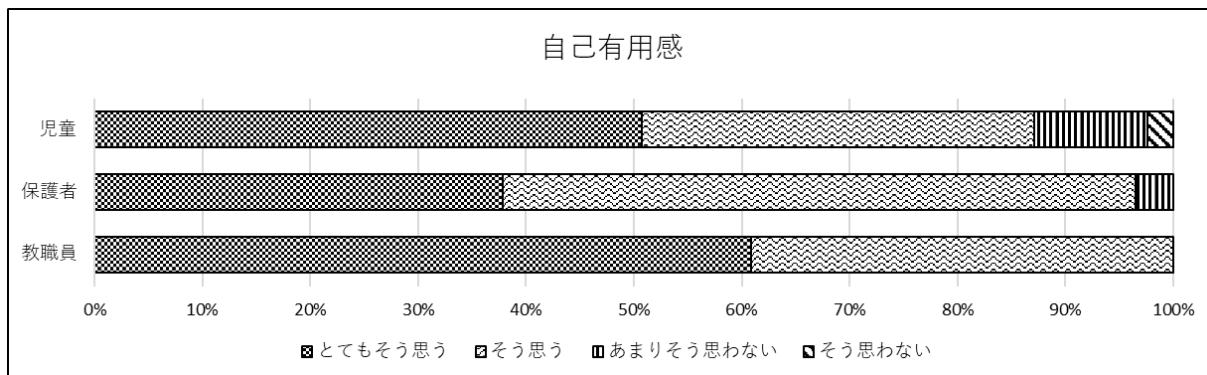
「エージェンシー」に関する項目です。GIGAスクール構想が4年目に入り、子どもたちの学習活動にGIGA端末は当たり前の道具として馴染むようになってきました。一方で、何のために、どのように使うなど、学習の道具として活用する目的や方法を明確にすることや、自分の学習道具を大切に扱う心を育てていくことが課題として挙げられます。



#### やさしい子

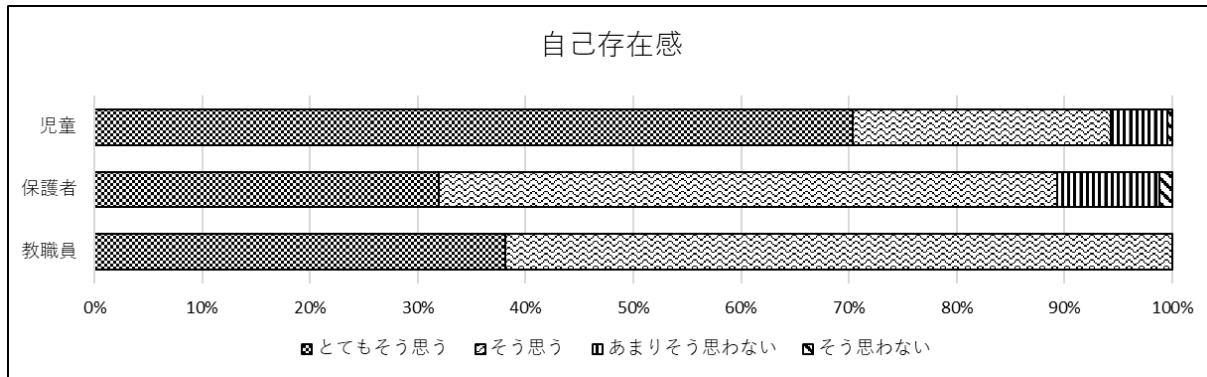
#### ◆【設問12 自分にはよいところがある】

「心理的安全性」と「みんなが笑顔」に関する項目です。児童は自信がなく積極的になれない課題がありましたが、様々な発表や表現の場を経験することを通して、児童の自信は少しずつ前向きな力になってきていると思われます。これからも継続して取り組んでいきたいと思います。



#### ◆【設問 14 クラスには助け合える友だちがいる】

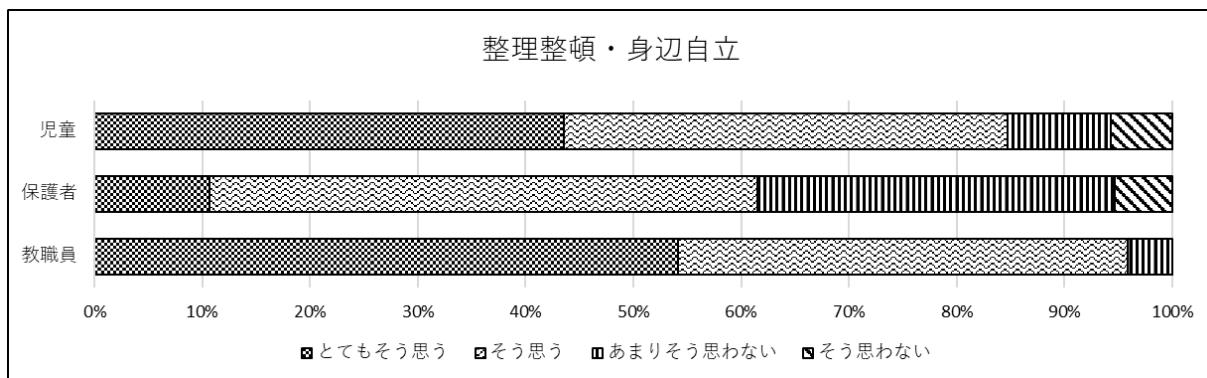
「心理的安全性」に関する項目です。本校児童はとても気持ちのやさしい子が多いです。だれとでもよく遊びます。しかし、6%の児童を見逃さず、教職員は手を差し伸べていくことが求められます。安心できる学級経営を進めていきたいと思います。



#### 元気な子

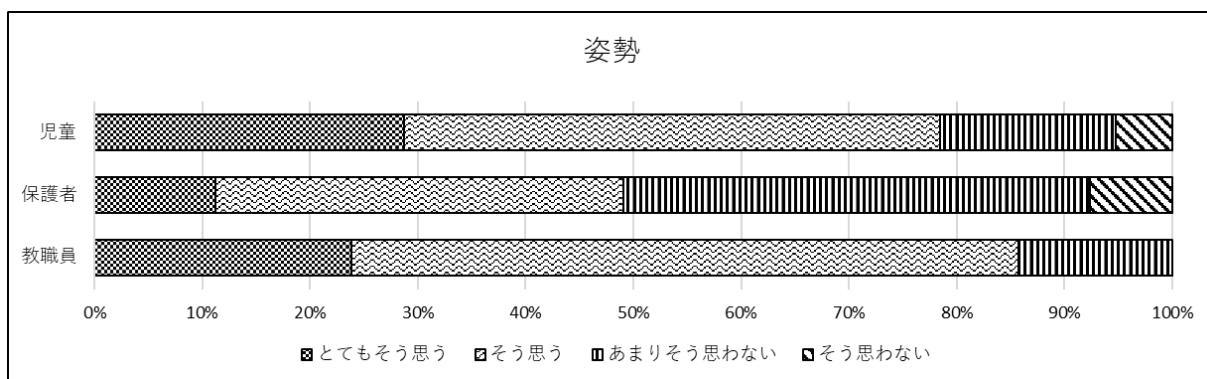
#### ◆【設問 18 自分の持ち物の整理整頓ができている】

自分のことは自分でするということは、「エージェンシー」に関する項目でしょうか。毎年課題として挙がってくるものの、十分な改善に至っていない内容です。自分ごととして捉えられるように声かけを継続していきたいと思います。



#### ◆【設問 20 姿勢を正しくして学習している】

姿勢についても毎年継続して取り上げています。今回の結果からも十分な改善は見られませんでした。正しい姿勢がとれることは健やかな成長につながる大切な資質・能力であると考えます。学びに向かう意欲や態度とも関連すると思われます。楽しい学習、主体的な学習を目指して日々の授業改善と児童の健康をつなげて取り組んでいきたいと思います。



今回の結果を真摯に受け止め、教職員全員で改善を図ってまいります。今後も保護者の皆様、地域の皆様には、温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。